

クラッチセンタースプリング 取扱説明書

製品番号 02-01-7031

適応車種 (機種コード)	シグナスグリファス (BKG1 ~ BKG6)
	NMAX125 (BAL6、BALC、BALK、BUG1、BUG2)
	NMAX155 (BBD6、BBDH、D892)
	X FORCE (BLB1、BLB4)
	TRICITY125 (BCS3、BCS9、BYL2)
	TRICITY155 (BGD6、BGDF、D221)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責任を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。
(説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。)
- ◎当製品は駆動系分解の作業が必要となり、作業には特殊工具を使用する箇所もあります。
作業内容は、純正スプリングとキットのスプリングを交換するだけですので、作業内容は純正サービスマニュアルに準じます。
作業に必要となりますので、純正サービスマニュアルは別途ご用意下さい。
- ◎取り付けには上記適用車種にあった純正サービスマニュアルを参照し、確実に作業を行って頂く事になりますが、サービスマニュアルは基本的な技術や知識を持っている方を対象としていますので、技術や知識をお持ちでない方が作業を行った場合は、正しく組み付け出来ない場合や、部品を破損させる可能性がありますので、十分ご注意ください。
取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は技術的信用のある専門店へご依頼される事をお勧め致します。
- ◎当製品は、スプリングのみのキットです。作業で必要となるガスケット、パッキン等の部品は一切含まれておりません。
必要に応じて別途お買い求め下さい。
- ◎不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

～特徴～

- 純正スプリングと交換する事で、荷重を強化します。再加速時等にブーリーをすばやくローレシオに戻す事で落ち込みを軽減し、鋭い加速を得る事が可能です。
- 荷重のノーマル比は、以下です。
シグナスグリファス、X FORCE 約40%アップ
NMAX125、NMAX155、TRICITY125、TRICITY155 約34%アップ

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- 作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませようお願い致します。

製品内容



部 品 名	個 数
クラッチセンタースプリング	1

株式会社 スペシャルパーツ 武川

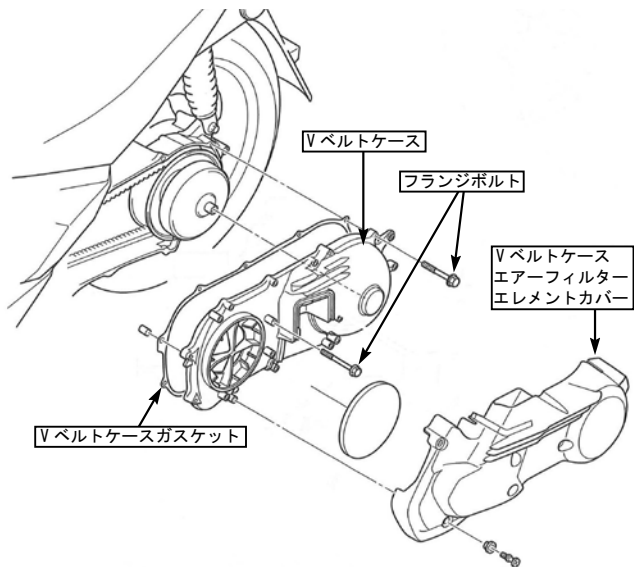
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

- ・水平な場所でセンタースタンドにて車両を確実に支え、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている状態）に行ってください。
- ・ホコリやオイル等の汚れを取り除き、きれいにしながら各パーツを取り外していくようにして下さい。
- ・ウェイトローラー、Vベルト、各フェイス面、クラッチハウジングに油脂等を付着させないで下さい。
- ・Vベルトケースを外した状態でセルスターターを回さないで下さい。

■取り外し

- Vベルトケースエアフィルターエレメントカバーを取り外します。
外せたらVベルトケースを固定してあるフランジボルトを対角線上に数回に分けて緩めます。
Vベルトケースガスケットを外します。
- ※ダウエルピンの脱落に注意します。

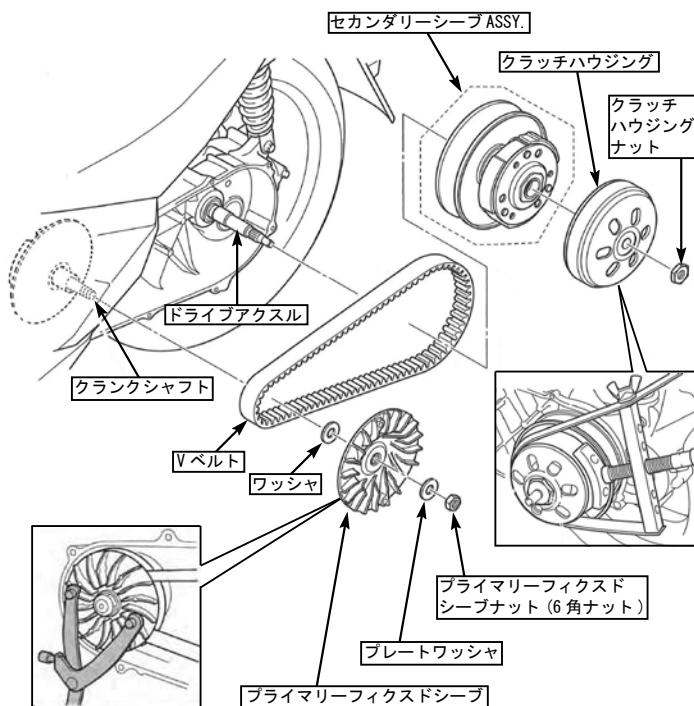


- ユニバーサルホルダーを使用してプライマリーフィクスドシープを固定し、プライマリーフィクスドシープナット（6角ナット）を取り外します。
6角ナットが外れたらプレートワッシャ、プライマリーフィクスドシープ、ワッシャを取り外します。

弊社推奨品

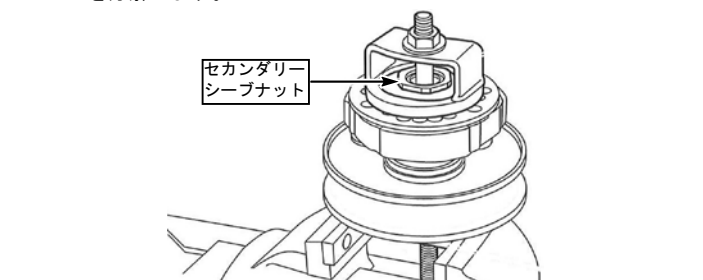
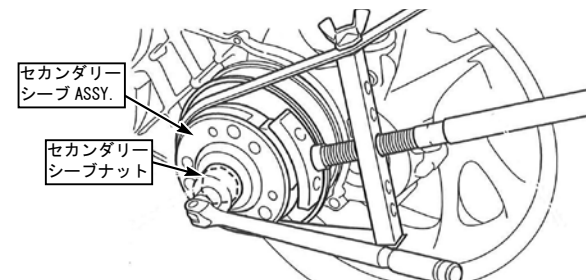
ユニバーサルホルダー : 00-01-1002

- ヤマハ純正工具等を使用してクラッチハウジングを固定し、クラッチハウジングナットを取り外します。クラッチハウジングを取り外します。



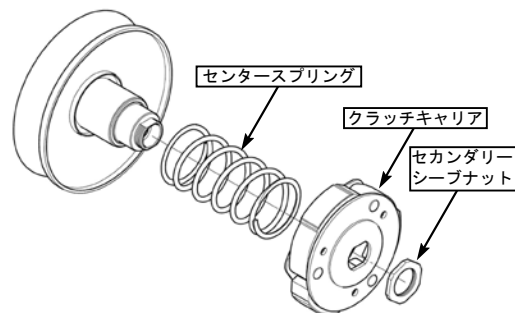
- セカンダリーシープ ASSY. がドライブアックスに取り付けられた状態にてセカンダリーシープ ASSY. を固定し、セカンダリーシープナットを緩めます。
※この時点でセカンダリーシープナットは取り外さず、1回転程度緩めるにとどめて下さい。

- ヤマハ純正特殊工具等を使用してクラッチキャリアが飛び出さない様に押さえた後、セカンダリーシープナットを取り外し、セカンダリーシープ ASSY. を分解します。



■取り付け

- キットのセンタースプリングをセットし、ヤマハ純正工具等を使用してクラッチキャリアを押さえてセンタースプリングを圧縮、固定し、セカンダリーシープナットを仮取り付けします。



- ドライブアックスに上記のセカンダリーシープ ASSY. をセットし、セカンダリーシープナットを本締めします。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。

セカンダリーシープナット

トルク：55N・m (5.5kgf・m)

- クラッチハウジングをドライブアックスのスプラインに合わせてセットし、クラッチハウジングナットを締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。

クラッチハウジングナット

トルク：45N・m (4.5kgf・m)

- Vベルトを向きに注意してセットします。
- クランクシャフトにワッシャ、プライマリーフィクスドシープ、プレートワッシャの順にセットし、プライマリーフィクスドシープナットを締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。

プライマリーフィクスドシープナット（6角ナット）

トルク：76N・m (7.6kgf・m)

- プライマリーフィクスドシープを半時計方向に数回転まわし、Vベルトとプリーをなじませます。

- VベルトケースやVベルトケースエアフィルターエレメントカバーを取り外しの逆の手順にて取り付けます。

◎この取扱説明書は弊社ホームページにPDFデータでアップしております。

印刷では表記が読みにくい等ございましたら弊社ホームページにてダウンロードしご確認ください。

